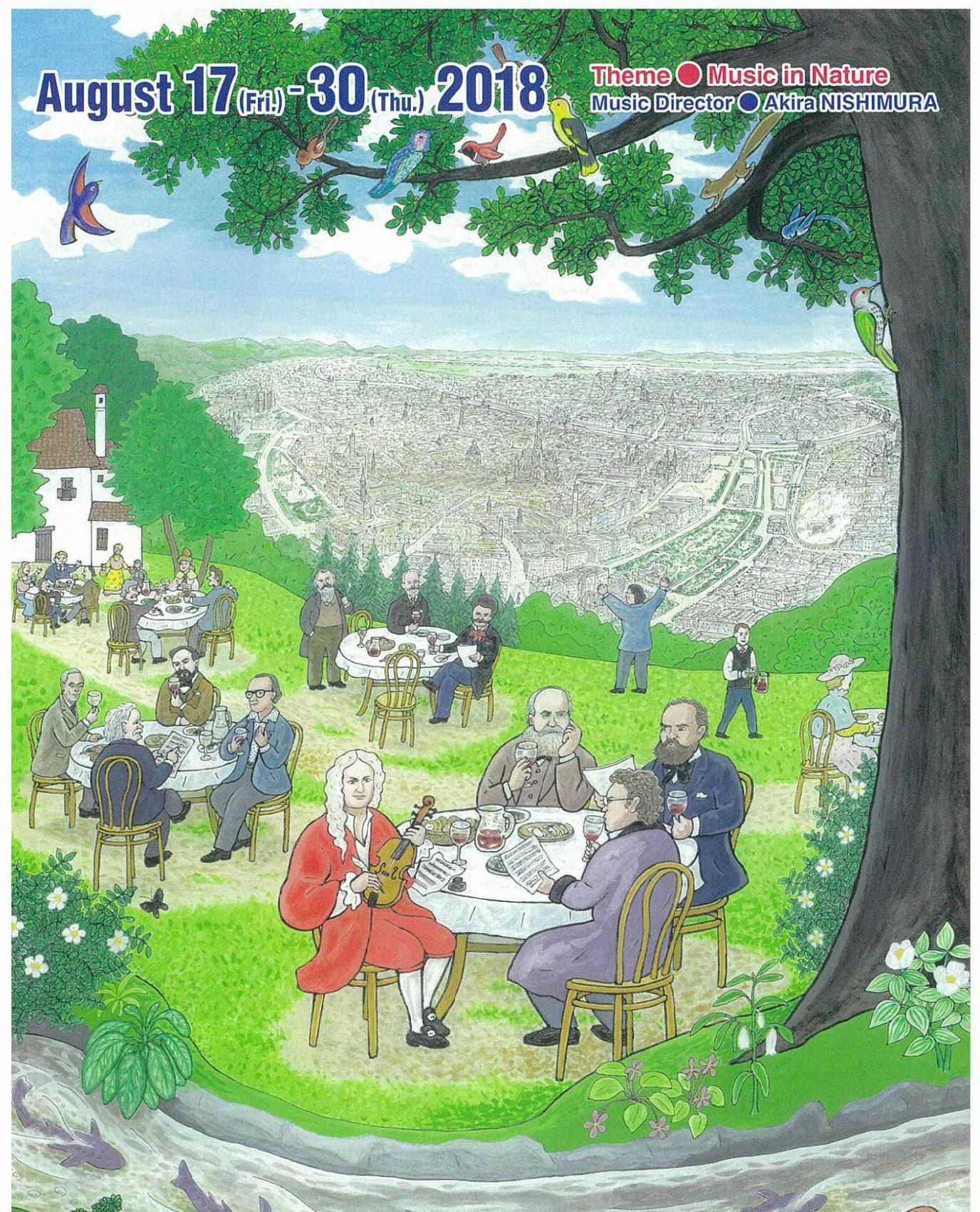


August 17(Fri.) - 30(Thu.) 2018

Theme ● Music in Nature
Music Director ○ Akira NISHIMURA



第39回草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティヴァル

The 39th KUSATSU INTERNATIONAL SUMMER MUSIC ACADEMY & FESTIVAL

主催: 公益財団法人群馬草津国際音楽協会 群馬県草津町 お問い合わせ: 草津夏期国際音楽アカデミー事務局(東京) ☎ 03-5790-5561

Information: GUNMA KUSATSU MUSIC SOCIETY FOUNDATION Wako bldg. 2F 14-3 Motoyoyogi, Shibuya-ku, Tokyo 151-0062 Japan URL: <http://kusc2.jp/>



第39回草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル

The 39th Kusatsu International Summer Music Academy & Festival

草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルについて

草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルは1980年、ヴァイオリニストの豊田耕児氏を音楽監督、音楽評論家の故遠山一行氏を実行委員長に始められた、日本で最初の夏の音楽アカデミー（講習会）とフェスティバル（演奏会）から成る音楽祭です。最初に、日本の若手音楽家に世界の優れた演奏家から直接指導を受ける機会を設けることを目的とし、音楽アカデミーの構想が立ち上りました。そして、国内外よりトップレベルの演奏家が集まる場で、彼らの演奏を聴けないのは残念であるという事と、講師のステージを見ることはアカデミー受講生にとって重要な学びの場になるという事から、同時にフェスティバルも企画されました。このようにして、1980年の夏に第1回草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルは開催され、本年で第39回を迎えるまでになりました。優れた講師と交流し、単なる技術習得の目的を超え、自身の中の音楽をする意味を問い合わせることを目指した草津アカデミーからは、35年を超える歴史の中、ソロやオーケストラで活躍する演奏家が数多く育っています。音楽祭期間中、アカデミーの講師を中心とした演奏会は毎日行われます。ウィーンからの講師とイタリアからの講師など、草津ならではの組み合わせの演奏が、夏の草津高原のさわやかな自然の中、各地から訪れる音楽愛好家に楽しめています。

テーマ 「自然が創造する音楽」

会場 草津音楽の森国際コンサートホール

期間 2018年8月17日(金)～30日(木)毎日16:00～18:00

入場料 プログラム一覧内をご参照ください。

期間通し券 大人¥42,000／小学生¥10,500

※期間通し券の取扱いは、草津アカデミー・チケットサービスのみ。

今年のテーマについて

本年、第39回のテーマは「自然が創造する音楽」です。

「音楽」を最初に創造したのは自然ではないでしょうか？それゆえ、多くの作曲家たちは自然の出す音に耳を傾け、それを写することで音楽を作ってきたに違いありません。鳥の鳴（さえず）りや、小川を流れる水の音、風が木の葉をゆらすざわめき。それらがすべて源となって「音楽」が出来てきたのでしょうか。

ショーベルトが晩年に作曲した変口長調の遺作ピアノ・ソナタの冒頭は、ウィーンの森に霧雨が降り、暗く沈んだ空遠くに雷が鳴り、その雷が遠くに落ちたのではないだろうか……と思われる、そんな音楽が始まります。ヴィヴァルディの有名な「四季」と呼ばれるヴァイオリン協奏曲集の「冬」を聞くと、夜明けから降り始めた雪がうっすら積もった上、気温が急に冷えて道を歩いてみるとミシミシと音を立てます。その凍りついた雪道を歩く音を一拍、一拍のリズムに書き込んだ作曲家の表現は美事に成功しています。

このようにテーマに沿って、ルネサンス、バロックから現代まで、多くの作曲家が試みた自然へのオマージュをコンサートのプログラムに組み込みました。記念の作曲家は、生誕200年のシャルル・グノーと没後100年のクロード・ドビュッシーです。バッハの「平均律クラヴィア曲集 第1巻」第1曲目の前奏曲をもとに作られた「アヴェ・マリア」が有名なグノーですが、今回は彼の作品で演奏される機会が少ない「レクイエム」を、26日「合唱とオーケストラ」のコンサートで取り上げます。

チケット取扱い(チケット発売開始 2018年6月1日(金)10:00)

▶草津アカデミー・チケットサービス ☎0120-949-932

期間前 平日10:00～16:00

期間中 毎日10:00～15:00／17:00～18:00

▶草津アカデミー・オンライン・チケットサービス <http://kusa2.jp/>
その他プレイガイドでも取扱いがあります。詳細は裏面フェスティバル・インフォメーションをご覧ください。

8/17(金) インデアミューレのために「迦楼羅」を作曲した西村朗の4種のオーボエを使った協奏曲「四神」。
ショーベルトがオーストリアの自然を讃美した名作「ザ・グレイト」がオープニングです。

オープニング・コンサート／西村 朗「四神」
矢崎彦太郎=群響、T.インデアミューレを迎えて

C.ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲

西村 朗：オーボエ協奏曲「四神」

F.ショーベルト：交響曲 第8(9)番 ハ長調「ザ・グレイト」D.944

T.インデアミューレ(Ob)／矢崎彦太郎(指揮)／群馬交響楽団

★プレコンサート
at 群馬音楽センター
【主催：(公財)群馬交響楽団】
開幕に先がけて8月16日(木)に左記と同様のプログラムでプレコンサートが行われます。
詳細は<http://gunkyo.com/>をご覧ください。

大人¥4,200／小学生¥2,100(全席指定席)

8/18(土) パノハSQがしみじみ！ドヴォルジャークが望郷の思いをアメリカの自然に記した弦楽四重奏曲の最高傑作。
ライツツヒで学んだグリーグが故郷ノルウェーに戻って自然を歌ったピアノ小品。

パノハ弦楽四重奏団と仲間達／グリーグとドヴォルジャーク

E.グリーグ：弦楽四重奏曲 第2番 ～長調～

E.グリーグ：抒情小品集 第1集 作品12 第1曲「アリエッタ」／第3集 作品43 第6曲「春に寄す」／第10集 作品71 第3曲「小妖精」
第8集 作品65 第5曲「バラード風に」／第8集 作品65 第6曲「トロルハウゼンの婚礼の日」

E.グリーグ：ヴァイオリン・ソナタ 第3番 ハ短調 作品45

A.ドヴォルジャーク：糸杉 B.152より 第6曲「おね、麗しい黄金のばら」／第8曲「この森の小川のほとりに」／第10曲「そこに古い岩がある」

A.ドヴォルジャーク：弦楽四重奏曲 第12番 ～長調～「アメリカ」作品96 B.179

パノハ弦楽四重奏団／岡田博美(Pf)／S.ガバリロフ(Vn)



大人¥4,700／小学生¥2,100(全席指定席)

8/19(日) グノー生誕200年。ドビュッシー没後100年。フランスを代表する二人の作曲家の記念の年！「月の光」や「霧」、「枯葉」などドビュッシーが自然を表現するこんな景色が見えてきます。グノーの「アヴェ・マリア」の原曲は4重奏曲です。

フランス音楽の室内楽／グノー生誕200年と遠山慶子のドビュッシー

C.グノー：アヴェ・マリア／「小夜曲」／「おいで！芝生は緑だ！」／弦楽四重奏曲 イ短調

C.ドビュッシー：弦楽四重奏曲 ト短調 作品10

C.ドビュッシー：前奏曲集 第1巻より第3曲「野を渡る風」／第4曲「音と香りは夕暮れの大気に漂う」／第7曲「西風の見たもの」

C.ドビュッシー：前奏曲集 第2巻より第1曲「霧」／第2曲「枯葉」／他

C.ドビュッシー：ベルガマスク組曲より第3曲「月の光」

遠山慶子(Pf)／D.フルーリー(Fl)／C.ブリツィ(Org)／パノハ弦楽四重奏団／日野妙果(M-Sop)／岡田知子(Pf)／カルテット・エクセルシオ



大人¥4,700／小学生¥2,100(全席指定席)

8/20(月) 風の音、木々がふれあう音、波の音など自然が沢山の音楽を創造してくれました。耳をすましてその音楽を感じてみよう！

子どものためのコンサート at 天狗山レストハウス(10:30～11:00)

「音楽から感じる自然」～さあ、この音は風？雷？鳥のさえずり？何の音に聴こえるかな？

会場：天狗山レストハウス 開場10:00／開演10:30

対象年齢：0歳～小学生※どなたでもご入場頂けますが、座席はお子様およびそのご家族が優先されます。

曲目：未定 入場整理券：当日配布予定。

※入場整理券の配布方法および曲目に関しましては6月初旬にホームページにて公表いたします。

天羽明恵(Sop)／カルテット・エクセルシオ／アンサンブル音泉／他



入場料無料(自由席[一部子ども限定席有]・整理券有)

8/20(月)

ブルームスはいつも自然と向き合って作曲をしてきました。ベルリン・フィルで活躍した2人の巨匠による2曲のソナタでそれを聴くデュオ・リサイタルです。

サシコ・ガヴリロフ&ウォルフガング・ベッチャーデュオ・リサイタル

B.スマタ: わが故郷 第2番

J.ブルームス: ヴァイオリン・ソナタ 第1番 ト長調「雨の歌」作品78

Z.コダーラ: ヴァイオリンとチェロのための二重奏曲 作品7

J.ブルームス: チェロ・ソナタ 第2番 へ長調 作品99

S.ガヴリロフ(Vn) / W.ベッチャーベルト(Vc) / 岡田博美(Pf)



大人¥4,200 / 小学生¥2,100(全席指定席)

8/21(火)

マセルナやベリオ、ダラビッコラのイタリア現代作品に精通したカニーノが、ベートーヴェンの「月光ソナタ」を好んで弾くと知るのも楽しい経験です。シューベルトの「遺作ソナタ」も興味津々、楽しみいっぱいのリサイタルです。

ブルーノ・カニーノ ピアノ・リサイタル／シューベルト：遺作ソナタ

L.v.ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ 嬰ハ短調「月光」作品27の2

J.S.バッハ(G.クリスター編曲): コラール「神の時は最上の時なり」BWV106(4手連弾版)

F.シューベルト: ピアノ・ソナタ 第21番 変ロ長調 D.960

O.メシアン: 鳥の小ヶヶツチより第1曲「ヨーロッパにまどり」/ 第2曲「黒つぐみ」/ 第3曲「野ひばり」/ 他

B.カニーノ(Pf) / C.ヒンターフーバー(Pf)



大人¥4,200 / 小学生¥2,100(全席指定席)

8/22(水)

ドビュッシーは海の情景を「海の夜明けから真昼まで」「波の戯れ」「風と海との対話」の3景に分けて描きました。ラヴェルの「水の戯れ」と共に自然を音楽で表した名曲です。

フランス音楽と自然／ドビュッシー：ラ・メール(ピアノ三重奏版)

M.ラヴェル: 水の戯れ

C.ドビュッシー(S.ビーミッシュ編曲): 「ラ・メール(海)」～管弦楽のための3つの交響的素描—(ピアノ三重奏版)

F.ドゥヴィエヌ: ファゴット・ソナタ 第3番 へ長調 作品24

I.ブレイエル: 五重奏曲～フルート、オーボエ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロのための 作品10-3 / 他

C.ヒンターフーバー(Pf) / M.ウォルフ(Vn) / R.パウアーシュタッター(Va) / W.ベッチャーベルト(Vc) / 岡崎耕治(Fg) / D.フルーリー(Fl)

T.インデアミューレ(Ob) / C.ブリツィ(Cemb) / 他



大人¥4,200 / 小学生¥2,100(全席指定席)

8/22(水)

名士バルキエーリが最後に制作した「ルッカース1612」のチュンパロ! そのお披露目を兼ねた名曲 バッハの「プランデンブルク協奏曲第5番」を中心としたコンサート。名器の音をたっぷりと楽しんで下さい。

ポピュラー・コンサート(19:30~21:30)

バッハ: プランデンブルク協奏曲 第5番

J.S.バッハ: プランデンブルク協奏曲 第5番 二長調 BWV1050

F.ヴィント: ファゴット四重奏曲 へ長調 / 他

P.フランチェスキーニ(Vn) / D.フルーリー(Fl) / 岡崎耕治(Fg) / C.ブリツィ(Cemb) / P.ゼイファルト(Vn)

M.セフノウタ(Va) / J.クールハン(Vc) / 山田百子(Vn) / 吉田有紀子(Va) / 大友 肇(Vc) / 他

★ボピュラー・コンサート

【主催】草津夏期国際音楽アカデミー「友の会」

「友の会」は草津夏期国際音楽アカデミー＆フェスティヴァルを応援するための団体です。音楽祭期間中に、街角コンサート、さよならパーティーの開催、ボピュラー・コンサートの主催等の事業を行ない、音楽祭を盛り上げています。草津が好き、音楽祭が好き、という方などなでに入会いただけます。会員にはチケットの優先予約他、特典有り。詳しくは、友の会事務局(0279-88-6678)へお問い合わせください。
http://kusatsu-a-tomonokai.jimdo.com/

大人¥3,600 / 小学生¥1,600(全席自由席)

8/23(木)

バウスフィールドのトロンボーン妙技をラフマニノフの「チェロ・ソナタ」の編曲版でたっぷり楽しんでください。
後半は若いベートーヴェンが1800年に作曲して当時最ももてはやされたボピュラーな傑作の「七重奏曲」です。

イアン・バウスフィールドの妙技を聴く! / ベートーヴェン: ソナタと七重奏曲

L.v.ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ 第5番 へ長調「春」作品24

S.ラフマニノフ: チェロ・ソナタ短調 作品19(トロンボーン版)

L.v.ベートーヴェン: 七重奏曲 変ホ長調 作品20

I.バウスフィールド(Tb) / 岡田博美(Pf) / W.ヒンク(Vn) / R.パウアーシュタッター(Va) / W.ベッチャーベルト(Vc)

K.ヤーヴルコヴァー(Hr) / 岡崎耕治(Fg) / 大友 肇(Vc) / 他



大人¥4,200 / 小学生¥2,100(全席指定席)

8/24(金)

ヴィヴァルディをはじめとしてイタリアのバロック音楽の表題は自然を寫したもののが沢山です。
毎年楽しみのペルージャ室内オケと草津のソリストたちの共演になるべです。

オルケストラ・ダ・カメラ・ディ・ペルージャと仲間達／バロック音楽は自然のめぐみ

A.ヴィヴァルディ: 「ごしきひわ」RV.428～フルート協奏曲集 作品10より

A.ヴィヴァルディ: ファゴット協奏曲 小短調 RV.484

S.B.ボラドフスキ: フルートとハープのための協奏曲

A.マルチェッロ: オーボエ協奏曲 二短調 / 他

D.フルーリー(Fl) / T.インデアミューレ(Ob) / 岡崎耕治(Fg) / 篠崎史子(Harp) / C.ブリツィ(Cemb)

オルケストラ・ダ・カメラ・ディ・ペルージャ



大人¥4,200 / 小学生¥2,100(全席指定席)

8/25(土)

「林檎の木の枝にとまるナイチンゲールに心を寄せて……」シューベルトは毎日の日課として午前中に1曲のリートを書くように努めました。イタリアの歌姫ベルタニヨッリの澄んだ声でこうしたリートを聴く喜びを感じられるリサイタルです。

ジェンマ・ベルタニヨッリ ソプラノ・リサイタル／シューベルト：ナイチンゲールに寄す

E.ショーソン: 終わりなき歌 作品37

F.シューベルト: 春の想い 作品20の2 D.686 / ミューズの息子 作品92の1 D.764 / ナイチンゲールに寄す 作品98の1 D.497

R.シューマン: ミルテの花 作品25より 第7曲「蓮の花」

R.シュトラウス: 4つの歌 作品27より 第3曲「ひそやかな誘い」

G.F.ヘンデル: 9つのドイツ語のアリアより 第3曲「かわいい矢車草の花」HWV204 / 第9曲「燃えるばら、大地の飾り」HWV210

G.F.ヘンデル: 世俗カンタータ「私の胸は騒ぐ」HWV132 / 他



大人¥4,700 / 小学生¥2,100(全席指定席)

・曲目、出演者が変更する場合がございます。予めご了承ください。

・子どものためのコンサートは0歳からご入場頂けます。尚、その他のコンサートへの未就学児の同伴はご遠慮ください。

・購入後、いかなる理由でもチケットの取替、変更、キャンセルはお受けできません。

・座席数に限りがあり、当日券の用意が出来ない公演もございます。予めチケットをお求めいただくことをお勧めします。

・公開レッスンを含むすべての公演の録音、録画、撮影はご遠慮ください。

・音楽祭期間中チケット半券のご提示で大滝乃湯・御座乃湯・西の河原露天風呂の入場料が10%割引となります。

8/26(日)

グノー生誕200年を記念しての彼の最後の作品「レクイエム」。簡素で高貴な音楽であり、今まで日本でなかなか演奏されなかったのが不思議なくらい美しい作品です。ベッチャーハウスフィールドによる管弦樂伴奏の独奏曲も興味津々です。

合唱とオーケストラ／グノー生誕200年「レクイエム」

C.グノー：コラール・ミサ曲～カトリック典礼文のイントナチオに基づく莊嚴ミサ曲 第4番
A.ドヴォルジャーク：森の静けさ B.182
L.グレンダール：トロンボーン協奏曲
C.グノー：レクイエム ハ長調

W.ベッチャーヴィー／I.バウスフィールド(Tb)／天羽明恵(Sop)／日野妙果(Alt)／小貫岩夫(Ten)／山下浩司(Bass)
矢崎彦太郎(指揮)／栗山文昭(指揮)／C.ブリツィ(Org)／草津フェスティヴァル・オーケストラ／草津アカデミー合唱団



大人¥4,700／小学生¥2,100(全席指定席)

8/27(月)

ドイツからオーストリアを経てハンガリーの黒海に流れるドナウ河を廻って、ウィーンを中心多く名曲が作されました。
ブルックナーもシューベルトの申し子、この土地の自然を描いて自分の音楽にしました。

美しきドナウの流れ～ウィーンの自然と音楽／イヴァノヴィチ：ドナウ川の涙

I.イヴァノヴィチ：ドナウ川の涙(室内楽版)
J.シュトラウスII：ワルツ「美しき青きドナウ」作品314(室内楽版)
A.ブルックナー：弦楽五重奏曲 へ長調 WAB112 第3楽章「アーデージョ」
J.シュトラウス：ワルツ「ウィーンの森の物語」作品325(室内楽版)
F.シューベルト：ピアノ五重奏曲 1長調「ます」作品114 D.667

C.ヒンターフーバー(Pf)／W.ヒンク(Vn)／M.ヴォルフ(Vn)／W.ベッチャーヴィー(Vc)／R.バウアーシュタッター(Va)／D.フルーリー(Fl)
J.ヤヴァールコヴァー(Hr)／永島義男(Cb)／他



大人¥4,200／小学生¥2,100(全席指定席)

8/28(火)

サン＝サンスの「動物の謝肉祭」はチェロの「白鳥」などボビューラーな名曲です。
それとともにベートーヴェンと同じ年生まれのフリードリヒ・ヴィットの室内楽曲を是非聴いてください。

フランスとドイツの室内楽／サン＝サンス：動物の謝肉祭

C.サン＝サンス：動物の謝肉祭
西村 朗：乳海搅拌(サムドラ・マンタ) (日本初演)
F.ヴィット：ホルン四重奏曲 変ホ長調
F.ヴィット：七重奏曲 へ長調～ホルン、ファゴット、2台のヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスのための

C.ヒンターフーバー(Pf)／高橋アキ(Pf)／M.ヴォルフ(Vn)／P.フランチスキーニ(Vn)／R.バウアーシュタッター(Va)
D.フルーリー(Fl)／岡崎耕治(Fg)／K.ヤヴァールコヴァー(Hr)／ZCFO(Pf Duo)／P.ゼイファルト(Vn)／M.セフノウタカ(Va)
J.クールハント(Vc)／山田百子(Vn)／吉田有紀子(Va)／大友 肇(Vc)／他



大人¥4,200／小学生¥2,100(全席指定席)

8/29(水)

今年の管楽アンサンブルは、武満徹がワリップ・ジョーンズ・プラス・アンサンブルのために書いた
「ガーデン・レイン」とグノーの名曲「小交響曲」です。

管楽アンサンブルのタペ／グノー：小交響曲

F.シューベルト(G.クラニツツァー編曲)：ノットウルン 変ホ長調 作品148 D.897(木管五重奏版)
F.シューベルト(M.ブラムボック編曲)：「間奏曲」第3番 变ホ長調～付随音楽「ギブロスの女王ロザムンデ」より(木管五重奏版)
V.M.Y.ソレル：オペラ「コム・ララ」のテーマによる木管八重奏のためのディヴェルティメント 第2,3,4番より
武満 徹：ガーデン・レイン
A.ウェーベルン：弦楽四重奏のための緩徐楽章(トロンボーン四重奏版)
T.ブルーメル：木管五重奏曲 作品52
C.グノー：小交響曲 変ホ長調

T.インデアミューレ(Ob)／D.フルーリー(Fl)／岡崎耕治(Fg)／K.ヤヴァールコヴァー(Hr)／I.バウスフィールド(Tb)／中尾文香(Ob)／他



大人¥4,200／小学生¥2,100(全席指定席)

8/30(木)

スチューデント・コンサート(9:00～11:30)

2週間に渡って行われるマスタークラスから選抜された受講生によるコンサートです。
草津夏期国際音楽アカデミーが輩出してきた多くの卒業生の中でも、現在ご活躍されているアーティストも
このコンサートから巣立っていきました。将来を期待させる音楽家の熱演をお楽しみください。
出演者、曲目等、演奏会の内容は当日発表となります。

出演者未定



入場料無料(全席自由席・整理券無)

8/30(木)

ヴィヴァルディの名曲「四季」とチャイコフスキーの「四季」を組み合わせて4人のヴァイオリニストと
4人のピアニストが競演する草津ならではの豪華アーティストで華やかに閉幕です。

クロージング・コンサート／ヴィヴァルディとチャイコフスキーの四季

I.ストラヴィンスキイ：バレエ音楽「春の祭典」(4手連弾版)
A.ヴィヴァルディ：ヴァイオリニスト協奏曲集「四季」～「和声と創意への試み」作品8より
P.I.チャイコフスキー：四季～12の性格的描写 作品37bis

B.カニーノ(Pf)／岡田博美(Pf)／C.ヒンターフーバー(Pf)／高橋アキ(Pf)／S.ガブリロフ(Vn)／W.ヒンク(Vn)／M.ヴォルフ(Vn)
P.フランチスキーニ(Vn)／C.ブリツィ(Cemb)／オルケストラ・ダ・カメラ・ディ・ペルージャ/ZOFO(Pf Duo)



大人¥4,200／小学生¥2,100(全席指定席)

主催 公益財団法人 群馬草津国際音楽協会／群馬県草津町

後援 文化庁／イタリア文化会館／オーストリア大使館 オーストリア文化フォーラム
スイス大使館／チェコ共和国大使館／ドイツ連邦共和国大使館／日韓協会

群馬県／群馬県教育委員会／一般社団法人 草津温泉観光協会

草津夏期国際音楽アカデミーの会

助成 芸術文化振興基金／一般社団法人 東京俱楽部

公益財団法人 ローム ミュージックファンデーション／公益財団法人 野村財団

公益財団法人 三菱UFJ信託芸術文化財団／公益財団法人 朝日新聞文化財団

協賛 株式会社アクティオ／株式会社コーセー／アカシアジャパン・デルタポイント株式会社

株式会社ぐるなび／株式会社竹中工務店／株式会社免制震ディバイス

日本マクドナルド株式会社

協力 株式会社ヤマハミュージックジャパン／株式会社B-tech Japan

株式会社山石屋洋琴工房／草津温泉 ホテル＆スパリゾート 中沢ヴィレッジ

草津ナウリゾートホテル／草津温泉ベンション協会／公益財団法人 国際文化会館

サントリービバレッジソリューション株式会社／ルフトハンザドイツ航空会社

(2018年4月1日現在)

公開レッスン

マスタークラスの公開レッスンを行います。未就学児を除き、どなたでもご入場頂けます。

日 程：8月22日(水)～28日(火)13:15～15:15

聴講料：1回1,300円(税込)全席自由席／会場：天狗山レストハウス内

申込方法：当日会場でお申し込みください。前売り券はございません。

22日(水)	ジェンマ・ベルタニヨッリ	声楽
23日(木)	トマス・インデアミューレ	オーボエ
24日(金)	マルクス・ウォルフ	ヴァイオリン
25日(土)	ウォルフガング・ベッチャーヴィー	チェロ
26日(日)	ディーター・フルーリー	フルート
27日(月)	イアン・バウスフィールド	トロンボーン
28日(火)	ブルーノ・カニーノ	ピアノ

※講師、楽器が変更する場合がございます。

◆◆◆ ジェンマ・ベルタニヨッリ ソプラノ ◆◆◆



スカラ座やシャンセゼ劇場等ヨーロッパの主要オペラハウスで活躍する一方、古楽の名歌手として名高く、オペラや音楽祭に多数出演。M.シコフスキ、W.サヴァリッシュ等著名な指揮者と共に演奏。2006年フレンツェ国際歌劇場日本公演で来日。ワルディ「アルヌフ」でナンベキを演じ好評を博す。16年10月には伊修好150周年記念オペラ「Japan Orofe」(鎌倉岡八幡宮特設会場/東京芸術劇場)へ出演。13年より草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルに参加。

◆◆◆ クリストファー・ヒンターフーバー ピアノ ◆◆◆



R.ケラー、J.ヘルマン、H.メジモレック、V.アシュケナージ等の各氏に師事。バッハ国際、ブレイタ国際他、多くのコンクールで入賞。2006年P.E.ハバの録音が「オフィオルム」から「5年、最高に最も魅惑的なピアノレコードイング」と評され、08年ファルメルの録音がグラモフォンのエディターズ・チョイスに入選。世界各地で演奏を行う。著名オーケストラと共に演奏。12年にアルテンブルク・ピアノ・オーディオ加入。ウイーン楽友協会でコンサートリリーを行なうほか、フィルハーモニー・ライヴのメンバーとしても活躍している。

◆◆◆ ウェルナー・ヒンク ヴァイオリン ◆◆◆



ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の元第1コンサートマスター。ウィーン市立音楽院でヴァイオリンを事故った後、ウィーン・アカデミーで、サモイル教授の教えを受け、優秀にて卒業。1964年にウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の第1ヴァイオリ奏者。68年に第1ヴァイオリ奏者の首席奏者に就任。74年から2003年までコンサートマスターとして活躍。ウィーン楽団重奏団およびウィーン・ハンドル等のリーダーを務めている。

◆◆◆ ロベルト・バウアーシュタッター ヴィオラ ◆◆◆



オーストリア・リンツ生まれ。ウィーン国立音楽大学にてS.フューリングー、H.P.オーセンホフラーからヴィオラを学び2000年に優秀な成績で卒業。1998年から2001年までウィーン・トーンキュンストラー管弦楽団、01年9月よりウイーン国立歌劇場管弦楽団のメンバーとなり。04年よりオーラ首位奏者に就任。同時にウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとなる。ウィーン・ピアノ四重奏団、ウィーン・クラシックス、ウィーン・モーツアルディステインのメンバー。

◆◆◆ トーマス・インデアミューレ オーボエ ◆◆◆



スイス・ベルン生まれ。フライブルク音楽大学でH.ホリガーに、パリのM.ブルグに師事。その後、ソロのオーボエ奏者として、オランダ室内管弦楽団や、ローテルダム・フィルハーモニー管弦楽団と演奏活動をし、1974年フランクの春国際音楽コンクール、76年ミュンヘン国際音楽コンクールで入賞を果たした。以来、リストとして世界各国で活躍。M.ロヤー、W.ブルーム、西村朗等が彼のためにオーボエ協奏曲を作曲している。89年よりカールスルーエ音楽大学教授。

◆◆◆ イアン・パウスフィールド トロンボーン ◆◆◆



1979年史上最年少でロンドン交響楽団音楽奨学生を獲得。80年にはヨーロピアン・ユース・オーケストラに加入し、マンチェスター・ハン・オーケストラ、ロンドン交響楽団を経て、2000年から12年まで「イアン・フィルハーモニー管弦楽団およびウイーン国立歌劇場管弦楽団の首席トロンボーン奏者に就任。世界各地の大学でソリストやマスタークラスを開催し、現在は、ベルン芸術大学にて教授を務める傍ら、ソリストやオーケストラのメンバーとして演奏活動をしている。

◆◆◆ パノハ弦楽四重団 ◆◆◆



チェコを代表する弦楽カルテット。往年のスマーナ四重奏団の育ての親、J.ミンカ教授の弟子達によつて結成され、1975年、プラハでの国際弦楽四重奏コンクール優勝を皮切りに世界各地で活躍。録音の受賞も多数。ドヴァルジャク、スマーナ、マルティヌー、ヤナーチェク等のチェコの音楽に重点をおいて活動しているが、広範囲にわたるレパートリーにはハイドンなどのウィーン古典派も含まれる。

合唱クラス団員募集

今回取り上げるのに、今年生誕200年を迎えるバリ生まれのシャルル・グノーの2作品。1839年にローマ賞1等を受賞して一躍してから留学した頃に、宗教音楽の申し子のようにその音楽の伝統を学び取りました。パレストリーナとバッハの影響を受け、1855年に作曲した「聖チャーリアの荘厳ミサ曲」は傑作として名声を高めましたが、その後、グノー自身はオペラの作曲家として「ファウスト」(1859)、「ロメオとジュリエット」(1867)、「シャンヌ・ダルク」(1873)等で成功を収め、宗教曲の作品に戻ってくるのは1870年頃のことでした。今回我々が演奏する「レクイエム」は1893年、グノーの最後の宗教作品です。ラヴェルはグノーをフランスにおける真の歌の創造者と述べていますが、旋律や和声の巧みな使い方で情緒豊かかつ教説的な潔潔性を持ち、それがこのレクイエムでも生き残っています。

曲 目 C.グノー: コラール・ミサ曲～カトリック典礼文のイントナチオに基づく荘厳ミサ曲 第4番
C.グノー: レクイエム・ハ長調

募集人数 各パート20名(S.A.T.B.)

日 程 リハーサル: 8月23日(木)～25日(土)

コンサート: 8月26日(日)16:00～18:00

参 加 費 30,000円(税込)

※参加費には、合唱クラスの受講料、リハーサル期間中のコンサートと公開レッスンの入場料が含まれます。

*別途楽譜代が必要になります。

◆◆◆ ブルーノ・カニーノ ピアノ ◆◆◆



イタリア・ナポリ生まれ。ナポリ音楽院でピアノを、ミラノ音楽院でピアノ作曲を学ぶ。ボルツァーノ国際ピアノコンクール、ダルムシュタット・コンクールにそれぞれ入賞。リストとして名指揮者の指揮で有名オーケストラと共に演奏。室内楽では、S.アッカルド、U.ウーゴ、L.ハラル、V.M.ロゴーヴァ、P.アモイアル等と共に演奏。ミラノ音楽院で24年、ベルン音楽院で11年間教授を務めた。

◆◆◆ 岡田 博美 ピアノ ◆◆◆



富山県出身。安藤仁一郎、森安芳樹、M.クルチオの各氏に師事。桐朋学園大学在学中、日本音楽コンクールで第1位を受賞。卒業後、マリア・カナルスをはじめとする国際コンクールで次々と優勝を果たすなど注目を集め。1984年よりロンドンを中心に世界各地で演奏活動を行い、日本でも、毎年意欲的なプログラムによるリサイタルが好評を博している。オーケストラとの協演も多い。近年は、室内楽の演奏も積極的に行っている。現在、桐朋学園大学教授。

◆◆◆ 高橋 アキ ピアノ ◆◆◆



東京藝術大学、大学院修了。大学院在学中に武蔵微徳作品でデビュ。1972年、現代音楽グループ「サウンド・スペース・アーチ」を結成。75年E.サティ「連続演奏会」(企画:秋山邦晴)、「E.サティ/ピノ全集」を校訂、「E.サティ/音楽全集」を録音。2006年メルシーリングで公演。M.フェルドマン作品の公演がNYタイムズ紙で優秀公演に選出。「ハイバー・ビートル」で同紙優秀CD。73年、2008年文化庁芸術祭優秀賞。07年度芸術選奨文部科学大臣賞。11年秋の紫綬褒章。14年朝日現代音楽賞各賞を受賞。

◆◆◆ サシコ・ガヴリロフ ヴァイオリン ◆◆◆



18歳でベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターに就任し、世界を駆けた。リストとして、G.ショルティ、P.ブレイズ、E.インバル、E.P.サロネン、G.ベルティニ、K.ナガノなど著名な指揮者の共演多数。1992年、G.リゲティが彼に後に接げた「オリエンタルソナタ」で初演。その後回以上も世界で演奏している。ベルリン芸術大学で教授を務めたのち、現在はバーデン=バーデンのカール・ツィッシュ・アカデミーで毎年マスタークラスを開講している。

◆◆◆ マルクス・ウォルフ ヴァイオリン ◆◆◆



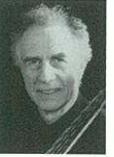
ウィーン交響楽団を経て1989年よりバイエルン国立歌劇場管弦楽団の首席コンサートマスター。ウィーン国立音楽大学でG.ヒラード、更にM.ロスター、N.ミルシュタイナ、J.ニュムスキに師事。1985年「ウィーン・ベートーヴェン・トリオ」を結成し、ヨーロッパ、日本、カナダ、メキシコ及び米国に演奏旅行を行う。2000年より、ミュンヘンのリヒャルト・シュタット音楽院、D.ジグモンディの後任としてアウクスブルク音楽大学で教鞭をとる。現在、ミュンヘン音楽大学教授。

◆◆◆ パオロ・フランチェスキーニ ヴァイオリン ◆◆◆



イタリア・ベルージャのフランチェスキ・モルラッキ音楽院にてA.アボストリに師事。最優秀成績で卒業。ローマのサンタ・チチーラ音楽院でイ・ムジチ合奏団のリーダーとして有名なP.カルミッリの下で研鑽を積んだ。師と同様に室内楽に力を入れ、早くから演奏活動を開始し、ヨーロッパ全域で成功している。2001年より草津夏期国際音楽アカデミー＆フェスティヴァルに参加し、オルケストラ・ダ・カメラ・ディ・ベルージャのリーダーを務める。

◆◆◆ ヴォルフガング・ベッチャー チェロ ◆◆◆



ミュンヘン国際音楽コンクール入賞。H.v.カラヤン、S.チエリビッケ、小澤征爾、D.パンソン等著名な指揮者と、主要なオーケストラで多数共演。1976年ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の首席チコロッピ奏者の地位を退いた後、ソリストおよび室内樂奏者としての演奏に専念し、ヨーロッパ各地で数多くのマスタークラスを行なうなど、熱心な音楽・教育活動を行なう。多くの作曲家が彼に作品を捧げていて、A.ライマン、G.クレーベ等の作品の初演を行なっている。

◆◆◆ ディーター・フルーリー フルート ◆◆◆



ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、元首席フルート奏者。S.チエリビッケに生まれ育て、H.マイヤー、A.ジョネ、A.ニコレに師事。25歳の時にウィーン国立歌劇場管弦楽団のメンバーとなり、1981年には「ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の首席フルート奏者に指名された。2005年から14年まで同管弦楽団の芸術監督と総監督を務め、17年に引退。教育者としてグラーツ国立音楽大学で96年より教授を務めている。これまでに数多くのオーケストラや指揮者と共に使用楽器YAMAHA製14型。

◆◆◆ 岡崎 耕治 ファゴット ◆◆◆



武蔵野音楽大学卒業後、東京交響楽団入団。73年、第42回NHK毎日音楽コンクール第2位入賞。74年、ドイツ政府交換給留学生として、トモルト音楽大学に留学。A.ヘニゲ、H.ünkuck各氏にファゴットを、J.ミヒャエルス、H.ヴィンシャーマン、P.マイゼン、T.ヴァルガ各氏に室内樂を師事し、首席で卒業。元NHK交響楽団首席ファゴット奏者、元東京藝術大学招聘教授。現在、武蔵野音楽大学教授。エリザベト音楽大学非常勤講師。日本ファゴット協会理事長。

◆◆◆ カテジナ・ヤヴールコヴァー ホルン ◆◆◆

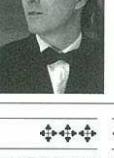


プラハ音楽院、プラハ芸術アカデミー卒業。B.ティルシャー、R.バボラク、Z.オロヨークイ各氏に師事。プラハの春国際音楽コンクール他、数々のコンクールで優勝。14年1月より、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、プラハ・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとして活躍。また、室内樂奏者としても、ヘルワート・アート五重奏団の一員として活躍中。16年にはミュンヘン国際音楽コンクールにて第2位(1位なし)を獲得。

◆◆◆ オルケストラ・ダ・カメラ・ディ・ベルージャ ◆◆◆

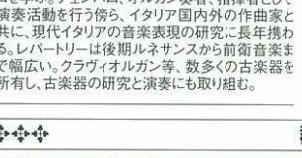
イタリア・ウルツア州の若い音楽家により、2013年に創設。国内外のコンクールで優勝し、奨学金を得ている才能ある演奏家により成り立っている。アンジの聖フランチェスコ聖堂内の回廊で行われたコンサートは、バチカン放送でラジオ放送された。18世紀から現代までの幅広いレパートリーを網羅するために、多様な弦・管・打楽器の構成の確立を目指している。また、コンサート主催者やウンブリアの人々にとって、若手音楽家の最高基準となることを目標としている。

◆◆◆ クラウディオ・ブリツィ オルガン/エンパロ ◆◆◆



イタリア・ベルージャのフランチェスコ・モルラッキ音楽院でオルガンおよび作曲を、ボロニニア音楽院ジョバンニ・バティスタ・マルティニでエンパロを学ぶ。デンマーク、オルガン奏者、指揮者として演奏活動を行う傍ら、イタリア国内外の作曲家と共に、現代イタリアの音楽表現の研究に長年携わる。レパートリーは後期ルネサンスから前衛音楽まで幅広い。クラヴィオルアン等、数多くの古楽器を所有し、古楽器の研究と演奏にも取り組む。

◆◆◆ 群馬交響楽団 ◆◆◆



1945年戦後の荒廃の中で文化を通した復興を目指して創立、55年「群衆」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。47年から始めた移動音楽教室は、2016年度までに延べ630万人を超える児童・生徒が鑑賞した。14年6月には定期演奏会が500回に達し、15年11月には創立70周年を迎えた。群馬交響楽団は群馬県の文化の象徴として県民から幅広く支持されている。

指揮 矢崎 岳太郎

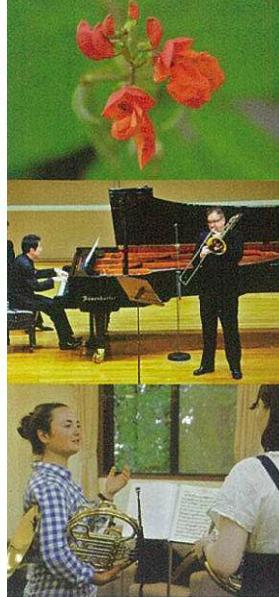


上智大学数学科に学び、東京藝術大学指揮科で指揮法を学ぶ。日本フィル指揮研究員として小澤征爾の助手を務める。ブザンソン国際指揮者コンクール等多数入賞。これまでに、東響指揮者、東日本ソロヒューファー(西独)音楽監督・首席指揮者。東京シティフィル首席客演指揮者などを歴任。現在、パンコケ・シルバコン・サマー・ミュージック・スクール/ミージック・アンド・バイオリン・パンコケ・プロムジカ・オーケストラ客演指揮者。2000年フランツ政府より芸術文化勲章シュワルツエラ受賞。80年オフィシエ勲章を受勲。

合唱指揮 栗山 文昭



指揮法を高階正光氏、合唱指揮を田中忠昭氏に師事。第20回中島健蔵音楽賞受賞。2015年度下總院一音楽賞受賞。現在、12の合唱団を有する「栗友会」の音楽監督および指揮者として活躍する傍ら、合唱人集団「音楽者会」の芸術顧問としてトウキョウカウントなどの企画に携わっている。今までに、トロカソロ国際合唱コンクール、マリレ・ヴェトナレ国際合唱指揮者コンクールの審査員を務める。また、05年C.ホーゲット氏の混声合唱団Vocalisの客演指揮者を務める。現在、武蔵野音楽大学教授。島根県芸術文化センター「グランツワ」いわみ芸術劇場芸術監督。



フェスティヴァル・インフォメーション

チケットのお申込み

●チケット販売開始日 6月1日(金)10:00~16:00(電話受付のみ)

6月1、4、5日は電話での対応のみとなります。 ☎0120-949-932(平日のみ)

発売初日は電話が大変つながりにくくなることがございますので予めご了承ください。

●チケット先行販売

期間通し券(電話受付のみ)、また、チケットサービス窓口でのお求めを予定されている方は下記の先行販売日をご利用頂けます。尚、混雑が予想されます6月1、4、5日は窓口及び、通し券の販売はございません。

① 期間通し券 5月30日(水)のみ10:00~16:00 ☎0279-89-8103で受付

② 窓口販売 5月31日(木)のみ10:00~16:00 ※ご利用の詳細は下記「窓口」をご覧ください。

窓口：草津音楽の森国際コンサートホールへ直接お越しください。

▶お支払方法：現金およびくさつ温泉感謝券。クレジットカードはご利用頂けません。

※5月31日(木)のみ窓口先行販売を行います。6月1~5日は窓口でのチケット販売はありません。

お電話：☎0120-949-932 (草津アカデミー・チケットサービス)

▶お支払方法：代引き、銀行振込、郵便振替 ▶チケットお受取方法：配達

※代引き手数料、振込手数料、払込料金、配送料等はお客様のご負担となりますことをご了承ください。

インターネット：草津アカデミー・オンライン・チケットサービス <http://kusa2.jp/>
24時間受付

▶お支払、チケットのお受取はお近くのセブンイレブンで。

※発券手数料はお客様のご負担となりますことをご了承ください。

■その他ブレイガイド

チケットひあ ☎0570-02-9999(Pコード：112-937) <http://t.pia.jp/>

e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

Confetti(カンフェティ) ☎0120-240-540 (平日10:00~18:00)

<http://confetti-web.com/>

●草津温泉への行き方および観光についてのお問い合わせ

▶草津温泉観光協会 ☎0279-88-0800 <http://www.kusatsu-onsen.ne.jp/>

電車、新幹線、バス等、様々な方法でお越しいただけます。

詳しくは上記草津温泉観光協会へお問合せ下さい。

*JR吾妻線長野原草津口駅よりバスで約25分。JR軽井沢駅よりバスで約1時間30分。

*東京内からバス JRバス関東(☎03-3844-1950)他、京王バス、東急バスなども高速バスを運行しております。

●会場への行き方

▶草津温泉スキー場 天狗山レストハウス

(臨時草津夏期国際音楽アカデミー事務局)

〒377-1711群馬県吾妻郡草津町大字草津字白根国有林158林班

草津温泉バスター・ミナルより1.8 km 駐車場：完備

▶草津音楽の森国際コンサートホール(コンサート会場)

〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町大字草津字白根国有林音楽の森内

草津温泉バスター・ミナルより3.3km

草津温泉スキー場・天狗山レストハウスより1.5 km 駐車場：完備

●宿泊についてのお問い合わせ

▶草津温泉旅館協同組合 ☎0279-88-3722

<http://www.yumomi.net/>

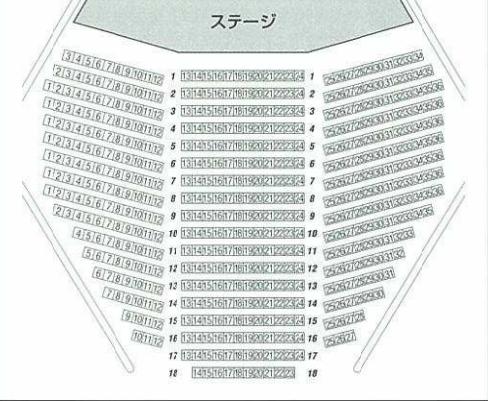
▶草津温泉ベンション協会 <http://kusatsu-pension.net/>

●期間中の無料巡回バス

コンサート、マスタークラス、公開レッスンの時間に合わせて巡回バスを運行します。

バス停、時刻表等は7月下旬以降、ホームページ(<http://kusa2.jp/>)に掲載いたします。

草津音楽の森国際コンサートホール 座席表



■チケットに関するお問い合わせ

草津アカデミー・チケットサービス ☎0120-949-932

6月6日~8月16日 10:00~16:00(平日のみ)

8月17日~8月30日 10:00~15:00 / 17:00~18:00

〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町大字草津字白根国有林内
草津音楽の森国際コンサートホール内

■公演に関するお問い合わせ

▶草津夏期国際音楽アカデミー事務局 ☎03-5790-5561

(期間中も対応しております。)

期間前 平日10:00~18:00 / 期間中 毎日8:30~20:00

〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町14-3 和興ビル2F

▶臨時草津夏期国際音楽アカデミー事務局 ☎0279-82-1325

期間中のみ 毎日8:30~20:00

〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町大字草津字白根国有林158林班内
草津温泉スキー場・天狗山レストハウス内

■ソーシャルメディアサービス公式アカウント

ホームページ <http://kusa2.jp/>

<http://www.facebook.com/kusa2ac>

<http://twitter.com/kusa2ac>

https://www.instagram.com/kusatsuacademy_official/

ご支援のお願い

草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルは、自治体、団体、企業、個人の皆様からのご支援によって支えられています。個人の皆様からのご寄附も通年で受け付けております。詳細は当音楽祭ホームページ(<http://kusa2.jp/>)のサポートページをご覧いただければ幸いです。

